

フィリップ・キャム氏の授業のフォロー

フィリップ・キャム氏の授業では、議論する時間が十分ではなかったので、改めて、金澤が学級の子ども達とP4Cを実施する。(2015年11月26日)

<p>問いの形式 「～なので・・・」 「もし～ならば、・・・」 子どもたちはこの推論の形を用いるようになる。</p> <p>助け舟を出す理由</p> <p>～ならば、・・・だけれど、・・・すれば、・・・(叱られれば成長する)</p>	<p>T (金澤)：キャム先生の授業では時間が足りなくて、折角グループで発表したけれど、残っていたところもあったね。キャムさんがやったのは、理由を言うというのと、他の人のアイディアを考えるとということだったけど、理由を言うというのは、かなりできたと思うんだけど、他の人のアイディアを考えるとというのは、他のグループの発表を聞いただけだから、その続きをやってみようと思うんですけど、「？」と、「友だちとして行動していない」(振舞うの代わりに)、「友だちとして行動した」という3枚のカードを用意してきて、「？」を真ん中において)と「友だちとして行動していない」と「友だちとして行動した」という二つに分かれて考えているんだけど、先ず、「嘘をつく」と書いたグループはどこ？これをもう一遍渡すね。次に、「ジャンクフード、あるいはお菓子を食べ過ぎて」書いたのはどこ？次「スポーツ」のグループは？「色鉛筆」はどこ？次は「自転車」の話は？そしてその次、「宿題」の話？最後が「からかう」ことは？</p> <p>そうしたら、もう一遍グループで、理由を言ってもらうんで、もう一遍話をして、理由を発表してもらおうと思います。それでは、グループで3分くらい話をしてください。</p> <p>それでは、グループで話し合った中で、意見の分かれたグループは「？」のところに置いていいよ。それでは報告してもらおうね。まず初めにこの前は何を話したか皆分かっていないと思うから、先ず、先生が読むね。最初は、「<u>はるとは叱られたくないので、ゆうきに先生に嘘をつくように頼んだ。もし、ゆうきが先生に本当のことを言えば、それは友だちらしい行動だろうか？</u>」(もう一度読む)さあ、これについてどうでしょうか。報告してください。誰でもいいよ。</p> <p>G1：僕たちは意見が分かれたんですけど、S2さんとS3さんははてなで、僕S1は友だちとして行動したというように、分れて、(その後同発言を続けるか悩んでいる。隣り通しで相談する)</p> <p>T (金澤)：<u>(助け舟を出して)</u> 本当のことを言うというのが友だちとして行動したということになるわけ？</p> <p>S1：うん。</p> <p>T：それはどうしてそうなの？</p> <p>S1：うーんと、やっぱ、<u>ゆうきが先生に本当のことを言ったら、先生は、はるとのことを叱るんですが、(前回使った白板を指して)ここに書いてあるように、成長するから</u>です。</p>
--	--

<p>その理由は もし A でなければ、 B だから。そして B でないから、A</p>	<p>T : あ、なるほど。要するに、叱ってもらった方が成長するから。そうした、はてなの人はどうしてはてなになる？言える、S3？ (S3 は首を横に振る) 言えない。そうなら、さっき理由をはっきり言ってくれたので、こっちに置いときましょうか (「友だちとして行動した」のカードの下に置く)。はい、それでは、2 目です。「あまりにたくさんのスナック菓子を食べるのはひなたにとってよくないと考えたみおは、ひなたにそう伝えた。みおは友だちとして行動したのだろうか？」(もう一度読む) はい、これはどうですか。</p> <p>G2 : 全員同じ意見で、友だちとして行動したなんですけど、<u>その理由は、みおがひなたに食べ過ぎだよって教えてなかったら、ひなたの体は病気とかになったりするから、みおは友だちとして行動したと思いました。</u></p> <p>T : はい、ありがとう。そしたらこれは、友だちとして行動したところね。次、「<u>そうたは仲良しのこうきをおこらせた。なぜなら、そうたはこうきを自分のスポーツチームの一員に選ばなかったから。そうたは友だちとして行動したのだろうか？</u>」(繰り返す) はい、これはどうですか。</p>
<p>理由</p>	<p>G3 : これは、行動していないとはてなに割れたんですけど、はてな理由は、<u>友だちとして行動していないは、仲がいい友だちだから</u>というのもあるし、<u>友だちとして行動したっていうのだったら、何か、もうちょっと、わざと選ばなくて、もうちょっと、練習してうまくなるようにと</u>いったねらいとかがあったのかなーと、思って、どっちもどっちだと思いうからです。</p> <p>T : 行動していないと、はてなだったかな？</p> <p>G3 : 行動していないと、はてなです。</p> <p>T : 行動していないの方をもう一遍言ってみて。していないって言ったのは誰？それじゃ S4 君言ってみて。行動していないと思うのはどうして？</p>
<p>どんなに～でも、・・・ であれな***して あげてもいい</p> <p>～であっても、・・・</p>	<p>S4 : えっと、<u>こうきがどんなにそのスポーツが下手でも仲良しなんだったら、入れてあげてもいいんじゃないかなって</u>思いました。</p> <p>T : うーん。それじゃ、はてなの人たちはどう考えたの。S5 さん。</p> <p>S5 : <u>いくら仲のいい友だちでも、しょうがない。同じチームに入らないと・・・</u></p> <p>T : あ、しょうがない。(他の子が「他に強い人がいっぱいいたから、強い人がいい」と発言) そういうこと。よう分らん (と言って、はてなカードのところに置く) 次は、「<u>ゆいはるいに自分の色鉛筆を使わせようとしなかった。なぜなら、そもそもるいは自分の色鉛筆を持ってくるべきだったから。ゆいは友だちとして行動したのだろうか？</u>」</p>

理由。なぜなら	<p>(繰り返す) これは誰が報告してくれるの？</p> <p>G4 : 僕たちは、友だちとして行動したと思います。<u>なぜなら</u>、<u>大事</u>なときとかに、え、ま一、大人になって、<u>大事</u>なときとかに、忘れたらいけないから、です。</p> <p>T : それでいいですか。付け足してありますか。(その後、前回とのことで、少しやり取りがある) それでは次です。「昨日、<u>そら</u>は仲間の<u>ゆうま</u>にハンドルを持たないで自転車に乗って通りを走るようけしかけた。<u>そら</u>の行動は友だちらしいだろうか？」(繰り返す)</p>
友だちの定義 本当の友だち	<p>G5 : 前の時と同じように、みんな同じ意見なんだけど、普通友だちっていうのは、ま、<u>本当に友だち</u>っていうのは、面白がって、適当にやるんじゃないくて、普通、<u>大事な友だち</u>だったら、相手を傷つけないっていう気持ちがあるから、これは、<u>絶対に友だち</u>として行動していないと思いました。</p> <p>T : なるほど。それでは、次。「<u>りん</u>は、自分は<u>あかり</u>の友だちだと言っているけど、<u>あかり</u>に宿題を写させなかった。<u>りん</u>の行動は友だちらしいだろうか？」(繰り返す)</p>
例えば、	<p>G6 : 最初、僕 (S11) ははてなで、他の二人は、簡単に言えば、友だちとして行動していないになってたんだけど、結局はてなになったんですけど、もし、あ、確かに、え、宿題を写すとやっぱり確かに学力はつかないんだけど、でも、<u>例えば</u>、夏休みとか、そういう時に、宿題が大量に溜まっている時とか、<u>そういうときには</u>、やっぱり、ちょっと、助けてあげたほうがいいかなと思ったから、だから、両方のパターンがあるから、はてなです。</p> <p>T : あ、なるほど。友だちとして行動していたというのはどういう理由？言える人は言ってみて。S6 さん自分で言いたいことがあれば自分で言ってごらん。</p> <p>S6 : S7 さんは、はてなでなくて、友だちとして行動していたって・・・</p> <p>T : どうして友だちとして行動していたのか、S7 さん言って。</p>
理由 なぜかという と、	<p>S7 : えっと、<u>なぜか</u>という、<u>りん</u>は確かに宿題を写させてあげなかったけど、それは<u>あかり</u>のためなので、友だちとして行動したと思います。</p> <p>T : うーん。<u>あかり</u>のためってどういうこと。<u>あかり</u>が<u>りん</u>の宿題を写しちゃったら、<u>あかり</u>は、ま、あの、えっと、ま、<u>あかり</u>にとってはいいかもしれないけど、頭は、ま一、悪くなって。</p> <p>T : 頭が悪くなった。</p> <p>S7 : 悪くはならないかもしれないけど。</p>

	<p>T : 自分でしなければいけないということ? はい、それでは、これははてなだけど、この辺やな。はい、そしたら、次行くよ。最後のやつ。「さきがしつこくからかい続けたのでゆみはムツとした。その時、さきは笑って「ささいなことでいらいらしてばかねえ。」とゆみに言った。さきの行動は友だちらしいだろうか?」(繰り返す) はい、これについては?</p>
<p>～したので、</p>	<p>G7 : このグループは全員意見が一致したんですけど、<u>さきはからかい続けたので、ゆみはムツとしたのに、さきは笑って、ささいなことでいらいらしてばかねえ</u>と、ゆみに言ったから、友だちとして行動していないと思います。</p>
	<p>T : はい、ということで、行動していない(カードをその場所に置く)。そういうことで、この間書いたことは、ここに理由が書いてあるけど、ちょっと、途中のやつも入ってきたんだけど、さあー、それでは、そういった他のグループのやつで意見の言いたい人がいますか。他のグループのやつで意見の言いたい人。はい、そしたら、S4さん。</p>
<p>反対であって</p>	<p>S4 : さっき、何か、(T : 「どのカードのこと? あー、宿題の話ね) それは、僕は、やっぱり、あの、友だちだと思うんだけど、S11さんの意見には<u>反対であって</u>、学力がつかないことは確かだけど、確かで、それで、夏休みでたまってる時だったとしても、写させるということは、あの、やっぱり、自分の学力が下がるし、それに、何の勉強にもならないから、助けてあげるのは、ちょっと、ヒントを出すくらいにしておいた方がいいと思うから。</p>
	<p>T : そしたら、この、りんはあかりの友だちと言っているけど、あかりに宿題を写させなかった、りんの行動は友だちらしいだろうか、これでちょっと話をしよう。意見ある人。ボールを回してみて。</p>
<p>友だちの定義</p>	<p>S8 : ま、僕は、(少し考えている) ま、友だちとして行動していないと思ったんですけど、それはどうしてかといったら、もちろん、親とかだったら、学びを促すためにこういうことをさせないみたいなことになるけど、でも、<u>友だちって</u>いったら、そういうところは、やってあげるみたいな、そういうところがあるから、やっぱり、そういう、ま、学びを促すとか、そういうところは、何か、友だちらしくないと思う。S9さん。</p>
<p>反対で なぜかとい うと もし</p>	<p>S9 : 私は S8さんの意見に<u>反対で</u>、<u>なぜか</u>という、<u>もし</u>、友だちであろうが、さっきS4さんが言ったように、友だちでもヒントを出すというのは、別に、ま、いいけど、答えをそのまま写すのはちょっとダメなんじゃないかと思います。S10 子さん。</p>
<p>似ていて</p>	<p>S10 : 私は S4さんと S9さんに<u>似ていて</u>、ヒントを教えてあげるのはいいと思うけど、答えをそのまま教えてあげたりしたら、自分が勉強している意味もないし、学力が下がると思います。S5さん。</p>

<p>反対で</p>	<p>S5 : 僕は、えっと、S11 さんの意見に<u>反対</u>で、夏休みの時は別って言っていたけど、夏休みに宿題をためてしまったのは<u>自分の責任なのに</u>、他の人に迷惑をかけてでもやる、しかも、自分のためになっていないっていうのは最悪のケースだから、私は反対です。じゃーまー、S11 さん。</p>
<p>意見が増えるけど 体験したこと</p> <p>学力っていうのも</p>	<p>S11 : えっと、あの、僕は、やっぱりはてななんだけど、結構、あの、宿題を写すのは、ちょっと、あの、学力がつかないという意見が増えてるけど、あの、学力は確かに、つかないんだけど、あの、<u>僕もたまーにやるけど</u>、あの、どうしてかなっていうのを、どうしてこの答えになるのかっていうのを、ちゃんと考えないと、それから、考えれば、あ、こういうことなんだと言って、次に生かせるから、それについては、僕も、たまーについているか、大体は分るから、たまにするけど、そういうこともしてもいいし、あの、えっとね、あと、<u>学力っていうのも</u>、答えを見ても、あの、結局は、あの、考え直すっていうか、どうやったらできるのかなっていうのを、考えるっていうか、もし、こういう時にわかんない場合には、写させてあげてもいいと思うけど、どうしてもの場合には、やっぱり友だちとして友だちとして行動はできていないっていうか、できていないんじゃないか。S12 さん。</p>
<p>反対で 賛成で</p> <p>最初から言い直して いいですか。</p>	<p>S12 (G2 を代表して発言した子) : えっと、私は S11 さんの意見に<u>反対</u>で、S9 さんの意見に<u>賛成</u>で、ちょっとヒントを出すくらいだったら、あー、こういうことねって、分るかもしれないし、あと、何か、1 問くらいは、うーん (ボールを手で回し、首を傾げて考えている) 何か、先生、<u>最初から言い直していいですか。</u> (T : どうぞ言い直してください) …… 友だちとして行動したと思うんですけど、もし、答えを写させていたら、さっき、S10 さんとかが言ったように、学力も下がるし、自分のためにならないから、やっぱり友だちとして行動したんじゃないかなと思います。S1 さん。</p>
<p>賛成で なぜなら</p>	<p>S1 (G1 で代表して発言した子) : 僕は、さっきの S11 さんの意見に<u>賛成</u>で、僕もはてななんですけど、<u>なぜなら</u>、僕からすると勉強というのは、分らないところは答えを見ても別にいいというのだけけど、<u>なぜなら</u>、答えを見たとしても、後であーそーなんやっつて分れば、学力は上がるから。</p> <p>T : はい、ちょっと貸して。答えを見たら学力が上がるとか学力が上がらないとかいう話になっていくと、ちょっとそれは話がずれていくので、その話は止めてくれるかな、悪いけど。友だちとして行動しているか、行動していないかということを考えながら、友だちって何だろうっていうことやな。はい、それでは S13 さん。</p>
<p>なぜかというと</p>	<p>S13 : えっと、僕は友だちとして行動していると思います。<u>なぜかというと</u>、分らないところは、ま、分るところは先にやって、その、分らないところを、今いる友だちに聞けばいいし、やり方とかも聞けばいいし、それで、何か、エッ、分らん。S11 さん。</p>
<p>置いておいて</p>	<p>S11 : えっと、あの、学力低下の話は<u>置いておいて</u>、ま、でも、学力が下がるっていうよりも、学力がつかないっていうことで、ま、それは置いといて、分らないところって</p>

	<p>うのはやっぱり、あの、考え続けてても、多分、日が暮れるので、そこは解答を見るっていう手が一番いいんだけど、ま、その、宿題が一通りできているという人の答えというのは多分大体合っていると思うから、ま、それを、どうしても見なきゃいけないっていう時は、やっぱり、友だちとして、ちゃんと、あの、こういうことなんだよっていうのを、知られても、いいと思うので、ちょっと、その辺は、あれです。S9 さん。</p> <p>(2分5秒)</p>
<p>なぜかという 反対で、もし、</p>	<p>S9 : えっと、私は、友だちとして行動したと思います。<u>なぜか</u>という、S8 さんが言ったのには<u>反対で、もし</u>、答えが分からなくても、友だちからヒントとかもらって、それで、ヒントとかもらいながら、問題を解いていくから、やっぱり、友だちとして行動したと思います。S14 さん。</p>
<p>賛成で</p>	<p>S14 : S9 さんの意見に賛成で、宿題を写すっていうよりも、何か、教えてもらって、自分で分るっていう方が、何か、写すといたら何か、やり過ぎだと思うから、そこは、何か、写すのはちょっと良くないなって、思って、写さなかったと思います。</p> <p>T : ちょっと S8 さんに当ててあげて。</p>
<p>状況によって違う 例えば、 葛藤がある</p>	<p>S8 : 僕はやっぱりはてななんですけど、それはま、S11 さんと同じなので、僕もみんなの意見は分るんだけど、ま、もちろん、答えじゃなくて、教えてあげたらいいんじゃないか、僕は<u>そういう時の状況によって違う</u>んじゃないかなって思うんですけど、<u>例えば</u>、どういう時かみたいなことだったら、うーん、ま、<u>例えば</u>、宿題が本当に間に合わない時とかは、なんか、その、ま、写させないみたいなことだったら、何か、友だちとして、何か、もちろん、その、<u>その子のためにはなってないけど、でも、友だちとして</u>だったら<u>やっぱり、その子のやってあげる通りに、・・・ことだから</u>、そういう風に、将来のためとか、そういうことじゃなくて、その子の通りにしてあげることだから、やっぱり、ちょっと、はてなかなー。</p>
<p>葛藤を考える場をつくる</p>	<p>T : 今、S8 さんが言ったけど、<u>友だちに言われたら、友だちに言われたとおりにしてあげるのが友だちなのか、それが友だちとしての基準なのか、それとも、それとも、こんなふうにして、将来のことを考えて、やっぱ、させないってするのが、友だちなのか、どう思う、それは、皆さん。ちょっと、周りの人でグループで相談してみて。</u></p> <p>T : それでは、話ししたことを報告できるんだったら、報告して。報告できなかったら、次回して。</p> <p>しばらく、ボールが回っていき、発言がない。</p> <p>T : S15 さん、言えるんだったら言ってみて。はいどうぞ。自分はこう思うでもいいよ。</p>

	<p>S15 : えっと、(しばらく考えて) やっぱり、友だちのことを考えて、あれした方が、私はいいと思って、将来のことを考えると、やっぱり、宿題を写すということは、写すのはだめだと思う。<u>ヒントとか、そういうのをあげるのはいいと思うけど、写すのは答えをそのまま写すことだから、それはだめだ</u>と思って、で、その、りんはあかりのことを考えて写させなかったと思うから、それは友だちのことを考えているから、友だちとして行動していたと思います。</p>
反対	<p>S4 : 僕たちのグループは皆、S8 さんたちの意見に反対だったんですけど、理由は、えっと、写させなかったら友だちじゃないってようなことを言っていたけど、将来のために、勉強などをしたりしてるから、だから、やっぱりその、写させなくて、ヒントとか、そういうのを出してあげたり、そのまままるっきり、写させるのは、やり方を教えて写させてあげるんだったら、まだ、いいかもしれないけど、そのまま写させちゃうのは、ちょっと、なんか、その一、自分の将来のためとかにもならないから、やっぱり、S8 さんとかの意見に反対で一す。</p> <p>ボールはいくつかのグループを飛び越して、S8 に渡る。</p>
意見は変えて	<p>S8 : 話し合いとしては微妙なんだけど、ま、僕の意見を言うと、ま、<u>先ほどと意見は変えて</u>、この場合は、やっぱり、S8 さんの言う通り、やっぱり、そういう時っていうのは、教えてあげる方がベストだから、友だちとして、行動、うーん、やっぱり写してしまうと、友だちとして、行動していないことになってしまうから、ま、そういうことです。</p>
やっぱり と思うんだけど	<p>S11 : 僕は<u>やっぱり</u>、友だちとして<u>やっぱ行動できてないと思うんだけど</u>、やっぱり、授業をちゃんと理解していれば、ま、それぐらいは、ま、それぐらいといったら何だけど、やっぱり、教えてあげて、というか、<u>答えを丸ごと知ってることじゃなくて、今この書いてある写すはちゃんと、あの、自分で、多分理解するっていうことじゃないかな</u>、って思うから、それでやっぱり、それでやっぱ、<u>丸写しっていう意味じゃなくて、ちゃんと、あの、自分で、学校でだったら、どうやって答えを導き出したのかなっていうのを、ちゃんとやっぱり、考える、えっと、考えないと、いや考えるから、そうしたら、ちゃんと自分でどうやったのかっていうを、解説とか、あ、解説は今回ないけど、やっぱり、ちゃんと、あの、見て、あ、こういうやり方なんだというのを、ちゃんと、やっぱ、理解すると学力がつくっていうか、やり方の収穫が多いから、そういう面ではやっぱり、宿題を見せてあげた方が、<u>いいんじゃないかなと思います。次、誰？</u></u></p>
いいんじゃないかと思えます。次、誰？	<p>S16 : えっと、僕たちは、友だちとして行動したとなったんですけど、えっと、(友だちに意見を聞いている) 教えるだけで、え？ (隣の女子にボールを渡す)</p> <p>S17 : まとめると、友だちとして行動したで、<u>ヒント、ここはこうして、公式だけ教えたり、</u>答えを丸写ししたら何にもならないし、一切考えないから、・・・(チャイムが鳴り、教室の外がうるさくてよく聞こえない)</p>

T：なるほど。はい、チャイムが鳴ったので、とりあえず休憩です。

T：「りんは、自分はあかりの友だちだと言っているけど、あかりに宿題を写させなかった。りんの行動は友だちらしいだろうか？」について話したんだけど、後、他、6つあるんだけど、これと似たやつってどれだと思う。(はい、と手を挙げる子がいる) 問題で。はい、もう分かるの、**S4** さん、どれだと思う。

S4：えっと、色鉛筆問題だと思います。ゆいとるいのこれ。

T：これ (と言って、カードを手取る)。あッ、これが似てる。ちょっと待てよ、「ゆいはるいに自分の色鉛筆を使わせようとしなかった。なぜなら、そもそもるいは自分の色鉛筆を持ってくるべきだったから。ゆいは友だちとして行動したのだろうか？」これ？これがどうして似てる？

S4：えっと、あの、友だちと言っているけど、仮に宿題を写させなかったっていうのと、ゆいはるいに自分の色鉛筆を使わせようとしなかったというのと、のは、その、最後の文のりんの、そういう意味で、りんはそもそもちゃんと宿題をするための勉強をしておけばよかったし、こっちの方は、最初にそもそもるいは自分の色鉛筆を持ってくるべきだったから、と書いてあるから、意味合い的には一緒に、何か、色鉛筆にちょっと変わっているだけだから、似ていると思います。

T：なるほど、(と言って、二つのカードを並べて床に置く) そしたら、これは？皆どう思う？みんな、(と言って、あらためて色鉛筆の問題のカードを取り) 色鉛筆の問題。色鉛筆の問題どう考える。もう一回言うで。「ゆいはるいに自分の色鉛筆を使わせようとしなかった。」(とここまで言ってか) あと、似てるっていうの、これが似てるっていうの、似てるってのが、今、**S4** 君が言ったように。あと、他に言える人いる？(ある子が、「それ以外？」と聞くと) いや、それ以外ではなくて、これで。これがどうして似ているって言える人いる？いる。**S11** 君はどう思う。

S11：えっと、あと、嘘をつく話も確かに似てると思うんだけど・・・

T：あッ、話を変えるの？他にじゃなくて、色鉛筆の方で。色鉛筆の方で理由が言える人いる？はい、そしたらどうぞ。

S9：私は **S4** さんの意見に賛成で、色鉛筆を使わせようとしなかったというのは、写させなかったという理由と、宿題と色鉛筆と、関係・・・(少し考えている)、宿題と色鉛筆とよく似ている、貸さなかったという貸し借りだから、やっぱり、似ていると思います。

T：なるほど。

べき
意味合い的には

	<p>S16 : <u>教育だから</u>。</p> <p>T : 教育だから？ どういう意味？</p> <p>S16 : . . . (よく聞き取れない)</p> <p>T : もう一度言ってくれる？</p> <p>S16 : 教育だから。</p> <p>T : どうして教育って言うの？</p> <p>S16 : えーっと、鉛筆を貸さないというのは、えーっと、<u>しつけのため</u>。</p> <p>T : あー、しつけのため。持ってこさせるようにするためということ。</p> <p>S16 : S8 君。</p> <p>S8 : 僕もみんなと同じようなもので、この二つは両方とも友だちの将来のこととか、考えてるから、ま、<u>例えば、宿題の話だったら、将来、どんなことでも頼ったらダメみたいな、ところで、こっちは、ちゃんと持ってくるべきものは、ちゃんと持ってこないダメみたいな、ことだから、ま、結局は、友だちの将来を考えているということだから、二つは、内容は一緒です。S18</u> さん。</p> <p>S18 : この二つのケースは、色鉛筆貸してとか、宿題を写させてって<u>相手にお願いをしていることだから、同じだ</u>と思う。</p> <p>T : お願いしていること。お願いしてて、どうして、断るのまでが同じなの。</p> <p>S18 : 将来の、. . . 友だちに、. . . 将来の . . .</p> <p>T : 大きな声でしっかり言って。頑張ってみ〜。</p> <p>S18 : その友だちに、将来のことについて、将来の、ことを考えて . . . 。(最初はきちんと発言できたが、最後は少し小さい声だったので聞こえなかった。教師は聞こえていたようである。) S4 さん。</p> <p>S4 : 僕も S18 さんに<u>賛成</u>で、その人の将来を考えて、断っているわけであって、その一、わけだから、その一、色鉛筆を貸して、宿題を写させてというのは、S18 さんが言った通りお願いだし、それに、あの一、これは、自分が悪くて、お願いをしている、その、自分</p>
例えば	
同じだ	
賛成で	

	<p>がやっておけばよかったのに、やってないから、お願いしてることだから、あの一、自分でそもそもやっておけばよかったんでしょ、っていうのを、ゆいとるいは言いたかったんじゃないか。S11 さん。</p>
<p>言っているけど</p>	<p>S11 : えっと、皆、あの、色鉛筆の話は、将来のことを考えて、断っていると言っているけど、僕は、ちょっと、その、それについてなんだけど、あの、<u>僕は別にあの、忘れちゃったから、ま、それはそれでしょうがないから、明日持って来いよ</u>と言って、それで、その時はその時で、貸してあげた方が友だちだと思います。</p>
	<p>T : なーるほど、それの方が友だちだと思う。あー、いいんじゃない。今の意見についてどうですか。</p>
<p>大賛成で</p>	<p>S8 : えっと、僕も S11 さんに大賛成で、えっと、やっぱり、普通の、とっても仲のいい子が色鉛筆を忘れちゃって、色鉛筆貸してって言われたけど、だめ、あなたは持つてくるべきだよみたいな、そういうことを言う人を、やっぱり、<u>そういう時は、やさしく、いいよみたいな、言ってあげて、貸してあげる方が、友だちとして、ま、相手に、仲良く、優</u></p>
<p>友だちとしていい関係 いい感じ</p>	<p>しくしてあげてるみたいなことだから、<u>友だちとしていい関係</u>っていうことになるから、やっぱり、ま、先ほどの、宿題の話は、もちろん、<u>ヒントを教える方がいいけど、こっちは、色鉛筆をちゃんと貸してあげた方が、友だちとしてはいい感じ。</u>S1 さん。</p>
<p>賛成です なぜなら</p>	<p>S1 : 僕も S11 さんに賛成です。<u>なぜなら、友だちなら、色鉛筆なら普通貸す</u>と思うし、それだったら、貸して、また明日持ってきてよ、って言ったらいんじゃないかなと思います。S9 さん。</p>
<p>賛成で 場合わけをしている</p>	<p>S9 : 私は S11 さんの意見に賛成で、<u>色鉛筆なら持ってこなくても友だちなんだから貸してあげて、次から持ってきてよって、それでも、次に色鉛筆を使う時に持ってこなかったら、それなら、ま、何で持ってこなかったのみたいな感じになって、貸さないときもあるけど、色鉛筆を持ってこなければいけないとしても、色鉛筆を最初に忘れても貸してあげてもいいんじゃないかなって思います。</u>S14 さん。</p>
<p>賛成で</p>	<p>S14 : 僕も S11 さんの意見に賛成で、S9 さんが言っていたみたいに、何か、1回目だったら、人にはミスもあるよという感じで、そういう時は助けてあげたらいいけど、何か、2回目も忘れて来たら、何か、それはちょっと自分でも、問題意識した方がいいんじゃないかなって、貸してあげないかも。</p> <p>(10分 28秒)</p>
<p>例えば</p>	<p>S12 (G2 で代表して発言した子) : えっと、私は S18 さんたちの意見に賛成で、<u>例えば、何か、そこにある学級文庫の本を次貸してって言って、貸さないのはちょっと意地悪みたいな感じ</u>だけど、自分のものとかを、貸してって言うているから、友だちとして行動</p>

<p>やっぱり 反対</p>	<p>したと思います。S4さん。</p> <p>S4:僕はやっぱりS11さんの意見には反対なんだけど、なぜかという、ずっとそのように貸してあげたら、別に、忘れたってみんな貸してくれるしと思って、それも全然気をつけないで、いつも、その、明日の準備をしないで、ずっと、忘れまくって、皆に貸してもらえると<u>いうようになってっちゃうから、だからやっぱりその一、うんと一、貸さない方が、いいと思います。</u></p> <p>T:あー、その方が友だちとして行動していると思うわけか。S18さん。</p>
<p>賛成で</p>	<p>S18:私もS4さんの意見に賛成で、<u>いつも貸してねって言って、持ってこなかったら、そんなことをしていたら、油断してしまうから、そんなことしてたら、良くないと思います。</u>S8さん。</p> <p>T:なるほど。</p>
<p>反対で ちょっと視点を 変えると 例 えば 宿題と色鉛筆 では質的違 いがあるとい う指摘 この場合は</p>	<p>S8:僕はS4さんの意見に反対で、<u>やっぱり友だちってというのは、いい関係で、優しくしてあげて、・・・の時に、ちょっと視点を</u>変えると、ま、その、例えば、もらう場合、もらった方はどう思いかみたいな、そういうこと考えたら、例えば、S4さんは、そういう将来のためとか、そういうこと言ってるけど、僕はやっぱり友だちというのは、<u>将来を、親とは違って、将来を考える立場じゃないから、この、さっきの宿題の話はま、いいとして、この場合は、ま、やっぱり、貸してくれて有難うみたいな、そういう、ま、いい風に、</u>交わした場合は、やっぱり、その後から、持ってくるようになるんじゃないかなーという風には思います。S10さん。</p>
<p>賛成で 具体的な例</p>	<p>S10:私はS4さんに賛成で、えっと、私の音楽の時に、<u>S12さんがそうなんだけど、S12さんに消しゴムを、えっと、あの、貸してほしいって言われて、いつも貸してあげたんだけど、それで、ずっと持ってきていないから、だから、最初から、あれ、持って、この一、あれ、貸さなければいいのかなって</u>思います。S11さん。</p> <p>T:おー。</p> <p>S11:えっと、S4さんが、ま、言ってる、最後の方で、今S4さんが出した、そういう人っていうのは、多分ならない、存在しないと思うから、そういう人っていうのは、<u>貸してもらっててずっと持ってこないっていうのは、ちょっとおかしい</u>っていうか、そんな人は多分いないと思うから、そういうのは、やっぱり、あの、貸してもらってても、やっぱり、貸してもらいっぱなしではなくて、あ、やっぱり、これは気をつけた方がいいなっていう、思うはずだから、普通の人は、ま、そう思うから、だったら、あの、やっぱり、普通の友だちっていったらやっぱり、貸してあげるだろうし、・・・やっぱり、やっぱり、色鉛筆はやっぱり、それぐらいならやっぱり、貸してあげた方が、やっぱり、友だちとしてはいいと思います。</p>

T : はい、そしたら、そんな人はいないって言ったけど、そんな人ってどんな人のこと。

S11 : あの、貸してもらってなのに、それを友だちに失礼だなんて思わないで、

T : ずっと借り続ける人はいないってこと？あーそうか。有難う。そしたら、今意見が二つに分かれている、二つに分かれているの分かった？これは、友だちとして行動したのか、待ってよ、ようするに、ちゃんとこうやってしてあげるのが友だちとして行動した、いや、ちょっとそうじゃないだろう、もう少し、貸してあげてもいいんじゃないか、色鉛筆ぐらいっていう、というように、二つに分かれているんだけど、ちょっと、グループで相談して、みんなどっちなんだかちょっと考えてみてくれる。

T : はい、さー、そしたら、今のやつで、ちょっとどんな話ができただか報告できる人がいる。**S3** さん、ちょっと言ってみて。自分の意見でもいいよ、言ってみて。

S3 : もし、自分が、一回、色鉛筆を忘れて、それで友だちに貸してって言われたら、貸してって言われて、無理って言われたら、何か、ショックになったりするから、10回くらい、貸して貸してってなったりしたら、それはだめだけど、1回目くらいはいいんじゃないかな。

T : なるほど。隣のグループどうぞ。言える人いる？

第二グループの男子 : ずっと前になんか、何か、えっと、お祭りがあって、お金を忘れて、何か、お金を貸してとか言われて、無理とか言われるからやめたほうがいいと思います。(小さい声でいろいろ言っているが聞き取れなかったが、友だちから、「もう一回言って下さい」と言われて、ようやく聞き取れる)。

T : もう一回言ってみー。

第二グループの男子 : ずっと前にお祭りがあって、えっと、それで、何か、お金を忘れたら、お金を貸してって言われたら、無理って言われそうだから、自分で持ってきた方がいい。

賛成したり、反対したり、はてな
例えば、
そもそも

S4 : えっと、僕たちの班では、えーっと、**S11** さんたちに賛成したり、反対したり、はてなだったんですけど、僕は反対なんですけど、S8 さんのさっきの発言で、その一、将来を考えるのは親で、友だちはいい関係でそんなことは考えないって言ってたけど、いい関係、いい人たちだったら、将来を考えてもいいし、それに、その、何か、例えば、あの一、この話で、その一、色鉛筆を、あの、貸し・・・、そもそも持って、持って来ればいいだけの話で、忘れたんだしたら、その一、貸してって言うのは普通だけど、だったとしても、ずっと借りてる、あの一、借りてたら、も一、忘れてもいいって思っちゃうから、

<p>やっぱり反対</p>	<p><u>やっぱり反対</u>です。</p> <p>T : いいって思うのは、断る方がいいって言うこと？</p> <p>S4 : 1回目だったら、まだいいけど、何回もって言うか、その一、・・・</p> <p>T : いい関係のいいもあるけど、断ってあげるのもいいことじゃないかって言うこと？ (S4は頷く) S19さんはどう思う。S19さんにボールを渡して。</p> <p>S19 : 私は友だちとして行動していません。えっと、貸さないんだったら、友だちとして厳しすぎるとおもう。1回は貸してあげてもいい。貸した時に、次はこれからも貸さないよ、みたいなことを言って貸した方がいいと思う。</p> <p>T : ふーん。はい、隣、どうぞ。S20君、言ってみて。君の考えでもいいよ。</p>
<p>状態によって違う</p>	<p>S20 : (うんと頷いて) うんと何か、<u>状態によって違う</u>。色鉛筆が後少し残っている時は貸さない方がよくて、いっぱいあったら貸した方がいいんじゃないか。</p> <p>T : あー、なるほど、そういうことか。状態ということはそういうことを決心がいるということか。(S20 が隣の男子にボールを渡すと、 T はその子に) 君はどう思う？</p>
<p>反対 賛成</p>	<p>S20 : 僕は S19 さんたちに<u>反対</u>です。(T : S19 さんの意見に反対?) 賛成。(他の子たちが「え、反対って聞こえた、反対って言ったやん」と発言)</p> <p>T : マーナー、いいやん。それでは理由を言ってごらん。賛成の理由は何。</p>
<p>お金という別の質的テーマ</p>	<p>S20 : えーっとね。(ボールを投げるようにいじくっている)</p> <p>T : 理由を言える？言えないんだったら回してもいいよ。</p> <p>S20 : あれ、忘れた。(隣の S9 にボールを渡す)</p>
<p>文のような状態に状況を自分勝手に解釈するのではなく、文の意味内容に即して理解しようとする態度が見て取れる 例えば、状況を考えたら</p>	<p>S9 : 私のこの班は、えっと。私は、「<u>持ってくるべき</u>」と書いてあるから、何回も借りているんじゃないかなって思ったんですけど、S8さんは、もし貸さないんだったら、友だちの糸が切れるみたいなことを言っているので、それがまだちょっとわからない。</p> <p>T : 友だちの糸が切れる、糸が切れるってどういうこと？</p> <p>S8 : 僕も S19 さんに賛成なんですけど、ま、ちょっと、あの、<u>例えば、状況を考えたら</u>、また忘れたのとか言って、じゃもう貸さないとか、そういうふうになったら、折角仲がいい友だちだったのが、ちょっと、何かお互い、何かちょっと、うーん、気まずくなるって</p>

いうか、ま、ちょっと友だちとしては、ひどいって言ったら言い過ぎだけど、もうちょっと優しく、してあげてもいいんじゃないかなっていう風に思ったので、やっぱり、こういうことは、友だちとして行動していないんじゃないかあな一と思います。

T : ちょっと、**S21** さんに渡してくれる。

S21 : この本は、友だちとして行動したと友だちとして行動していないで、分れたんですけど、友だちとして行動したと思った人は、えっと、その、**るい**が・・・しないから、色鉛筆を貸してあげたらだめという意見と、友だちとして行動していないという意見は、1回目は、**るい**にいいよ貸してあげるって言って、2回目は、また忘れたのかと言って、じゃ貸してあげると言って、3回目はまた忘れたの、もう貸してあげないと言ったら、縁が、2人の縁が、糸が切れちゃうから、だから仲が悪くなるから、私は最初から貸すんだったら、ずっと貸した方がいいと思います。

T : はい。

鋭い指摘
文のような状態に

S11 : えっと、今鋭い指摘が入ったんですけど、あの、僕は、あの全く同じ状態が起きていますんですけど、あの、今、僕本当に、今この文のような状態に、(先生は笑う、横の友だちも笑っている)僕は、ほんまに、あの、例えば、**SA** さんのお別れする時の、お絵かきみたいの、(先生はあつたな一と合の手)その時に色鉛筆を何十回も忘れてて、その時に何回も忘れてたんですけど、それで、**S6** さんはちゃんと貸してくれているので、やっぱりそこは、やっぱり、**S6** さんは優しいところがあって、出てると思います。えっと、後、ま、僕、ちょっと恥ずかしいんですけど、後、あ一、何だっけ、結局は、ま一、今の通りになってるから、ま、そういう行動をとる方がいい。

T : そういう行動ってどういうこと？

S11 : もらって有り難いので、・・・

T : 貸してあげた方がいいって

S11 : 貸してもらって、ちょっと、ま、その方が、ま、いいかなって。

T : **S6** さんはどうなん。君はどう思う。貸してあげてるんだ、君。

S6 : (笑いながら) えっと、言っている通りに、**S11** さんにずっと、**S11** さんに貸し続けてるんですけど、で、何回か、持ってきてねって言っても、持ってこなかったんです。

S11 : 何かそこまで、気が回らないんだよね。(笑いが起こる)

S4 : そうたところき。

T : あ、これか。なんで、これでしてみたいの。理由は？

S4 : そののはてなと友だちとして行動していないと分かれているから、決着をつけたいです。

T : あー、そうか。そういうこと。あ、まだあるん？聞いてみよう。はい。

僕の意見と違う

S11 : 僕は、嘘をつく、嘘をつかないのところで、話し合いたいんだけど、ま、僕の意見と違うので、そこの班の意見は。僕はやっぱり、あの、その子もやっぱり悪かったなど反省してるんだったら、言わないであげた方が多分いいと思うので、その時に、そのところで、やっぱり、ちょっと、話をしたいです。

そのところで、話をしたい

T : なるほど。

同じ

S8 : 僕も **S11** さんと同じで、嘘をつくつかないのことは、皆はどうか分らないけど、**S11** さんと同じような理由で、もし友だちに嘘をついておいてみたいなことを言われたら、ま、友だちとしては、やっぱり、あの、そこは厳しく成長のためとか、成長のためにだめだよみたいな、そういうことを言い切ってしまうと、さっきと同じことを言うけど、ま、友だちとしてちょっと厳し過ぎるんじゃないかなって思うから、そこの班は友だちとして行動したって考えているから、ちょっとそこはどうなのかなって思う。

T : 回してあげて。**S9** さん。

S9 : 実は、……。なぜかという、(声が小さくてよく聞こえない)

T : あー、言われたくないなー、好きやことやしな、スナックを食べるのは、なー。そんなことを言われたくないと思うかもしれへんな。はい。

S12 : えっと、私も **S9** さんと同じで、スナック菓子がいいと思うんですけど、実際に、もしかしたらなんだけど、このクラスの子の中に食べ過ぎ、の人がいるかもしれないので、一緒に話し合っていってもいいかなと思います。

T : あ、なるほど、そういうことか。

S4 : 僕ややっぱり、そうたところきがいいと思います。

T : 理由は、なんで？

S4 : さっき、嘘をつく、つかないと言ってたのは、意見が違うというのはごく一部の話だし、だから、

T：あー、これはもっと意見が出されている、ということか？

S4：そう、決着・・・。

(何かよく分からないが、皆から笑いが起こる)

T：そしたら、多分、フィリップ・キャムが今日の話を知っていたら、驚いてると思う。ね。こんだけできるとは、僕も思っていなかったから、これは、実は、理由を言うのと、他の人のアイデアを考えるということについて言うと、君らは今回よくできたのと違うかなーと思います。(子どもたちから、「イエー」の声が上がる。拍手も出る)